

令和7年度学校評価アンケート（後期）

ま と め



【学校教育目標】

「心豊かで、自ら学び、夢に向かってたくましく生き抜く子どもの育成」

【チャレンジ目標】

「進んであいさつ だまって掃除 天気のいい日は外あそび」

■グラフの見方

○肯定率は、「そう思う」「だいたいそう思う」の合計を、「わからない」「無回答」を除いた全回答者数で割り、百分率（%）で表したものです。

宇部市立厚南小学校

< I > 学力アップ

★平均肯定率：78.3%

【今年度の小中共同取組事項】

- ・学習規律の徹底
- ・聴く力・表現力の育成
- ・ICTの活用

◎今後、特に力を入れる取組事項

聴く力・表現力を高めるための取組

【具体的な取組】

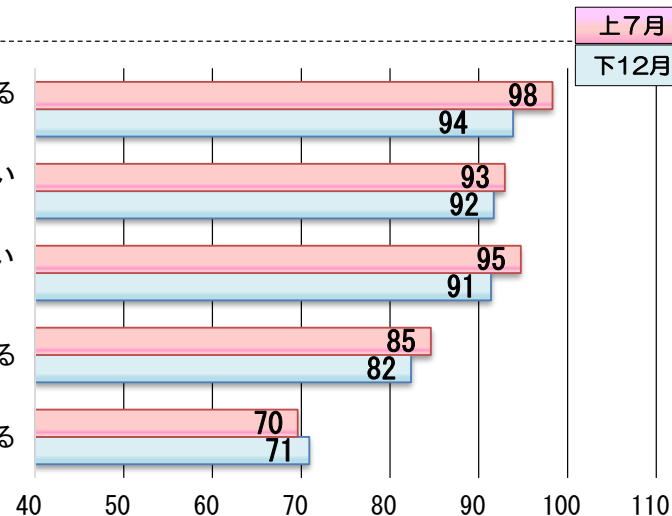
今ある関わりの場を「聴く力・表現力」の観点から価値づける。

【評価】（めざす姿）

人の意見を参考にしながら、より深く明確な自分の意見をもつことができる子ども

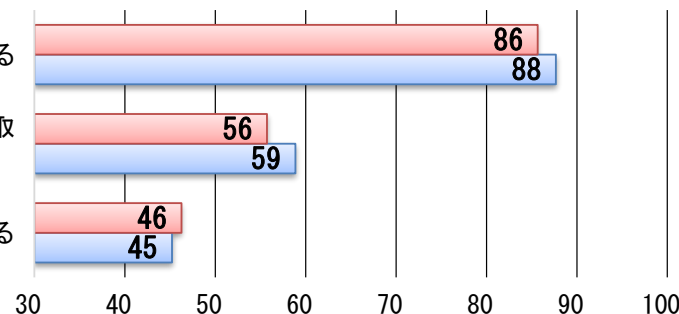
児童 肯定率

- ①授業は自分たちで考えたり、調べたり、体験したりする活動があり楽しい
- ②自分の考えを進んで話したり、友だちの考えをよく聞いたりして取り組んでいる
- ③学校のきまり(学習・生活の約束)を守って生活している
- ④家庭学習(宿題や自主勉強)に進んで取り組んでいる
- ⑤家でも読書をよくしている



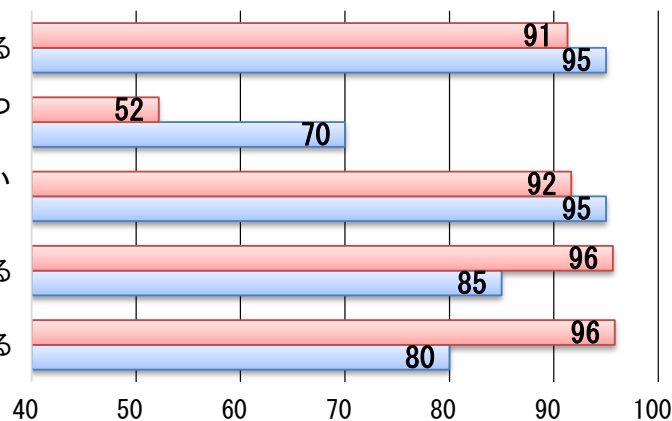
保護者 肯定率

- ①お子さんは、授業が分かりやすく楽しいと感じている
- ②お子さんは、進んで家庭学習(宿題や自主勉強)に取り組んでいる
- ③お子さんは、家庭でも読書に親しんでいる



教職員 肯定率

- ①児童は、授業が分かりやすく楽しいと感じている
- ②児童は、発達段階に応じた「聴き方・話し方」が身につけている
- ③児童は、学校のきまり(学習・生活の約束)を守っている
- ④児童は、家庭学習の習慣が身につけている
- ⑤児童は、読書に親しんでいる



<II> 豊かな心アップ

★平均肯定率：85.8%

【今年度の小中共通取組事項】

- ・厚南地区さわやかあいさつデー
- ・無言清掃
- ・言葉遣い

◎今後、特に力を入れる取組事項

言葉遣いやあいさつ等の礼儀やマナーなど規範意識や人権感覚を高める取り組み。

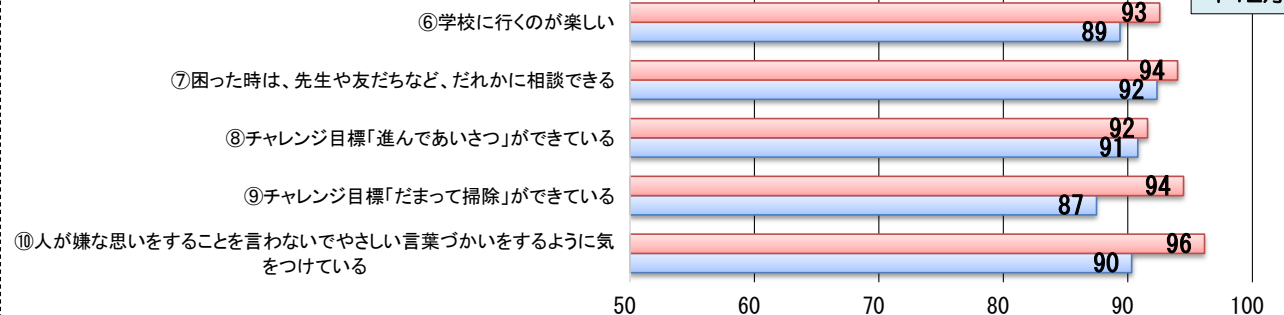
【具体的な取組】

- 生活委員会を中心としてあいさつ運動に取り組み、あいさつで学校を活性化していく。
- 児童主体でより多くの児童があいさつ運動に参加できるように進めていく。
- あいさつも言葉遣いも大人が手本となる。
- 安心してあいさつができる環境づくりに取り組む。
- 教職員が児童のあいさつをその場で評価していく。
- どのようなあいさつが適切なかを動画にして伝えていく。
- 適切ではない言葉を訂正するだけでなく、ふさわしい言葉遣いを教える。
- 良い言葉遣いを認める。
- ふわふわ言葉の木を全校で作り、温かい言葉を広めていく。

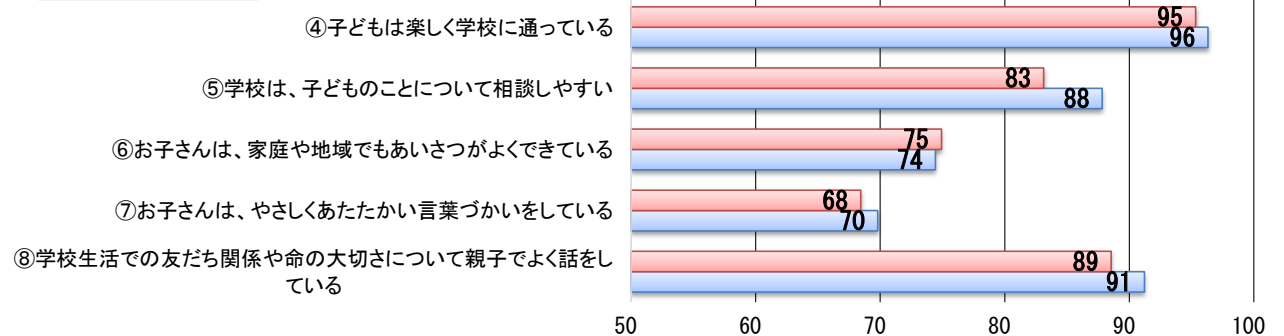
【評価】（めざす姿）

- 相手の立場にたったあいさつや言葉遣いができ

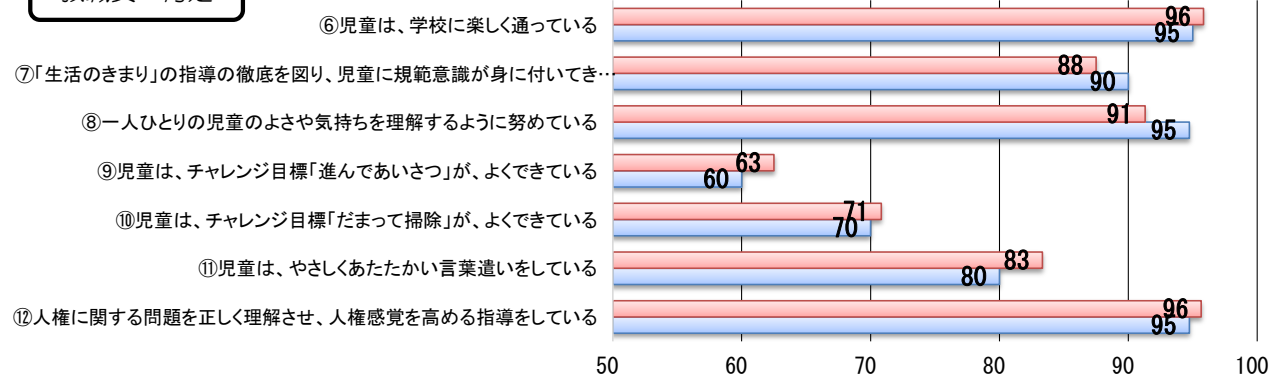
児童 肯定率



保護者 肯定率



教職員 肯定



<Ⅲ> 元気力アップ

★平均肯定率：82.4%

【今年度の小中共同取組事項】

- ・メディアコントロール
- ・体力向上プロジェクト
- ・体力テスト分析・活用

◎今後、特に力を入れる取組事項

家庭との連携による運動習慣・基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん、メディアコントロール等）を育む取組

【具体的な取組】

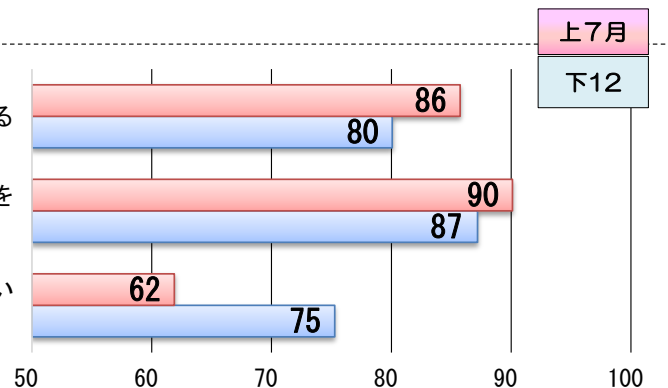
今までに取り組んでいることを周知の仕方について見直す。
 (例:朝食レシピコンテストのポスターをげた箱前に掲示し、多くの人の目にとまるようにする。給食の献立に朝食レシピコンテストで入賞したレシピを取り入れる。体育委員会が中心になり運動イベント企画する。学校保健安全委員会でゲストティーチャーを招き、2年生児童と保護者に親子で運動を紹介するなど)

【評価】（めざす姿）

発達段階に応じて、自己の生活を見つめ、規則正しい生活ができる子ども

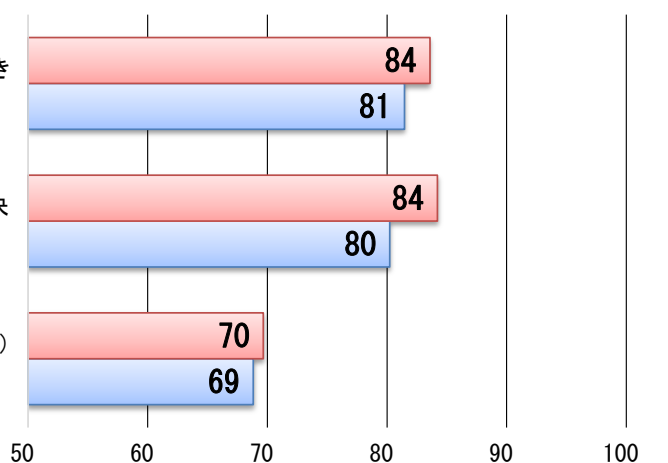
児童 肯定率

- ⑪早寝早起きなど規則正しい生活をしている
- ⑫インターネットやスマホやゲームをするときの約束を守っている
- ⑬チャレンジ目標「天気の良い日は外あそび」ができている



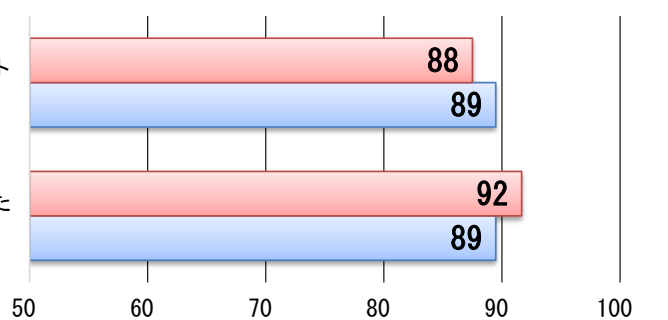
保護者 肯定率

- ⑨お子さんは、早寝・早起きなど、規則正しい生活ができている
- ⑩インターネットやスマホやゲームをするときの約束を決めている
- ⑪お子さんは、普段から、外遊びをしたり運動(スポーツ)に親しんでいる



教職員 肯定率

- ⑬基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん、メディアコントロール等)の育成を図る指導に努めている
- ⑭体力向上に向けた取組(外遊びの奨励、遊具を活用した準備運動の工夫等)を意識して実践している



<Ⅳ> 地域力アップ

★平均肯定率：88.5%

【今年度の小中共同取組事項】

- ・小中交流（授業参観、児童生徒交流等）
- ・小小交流（オンライン交流等）
- ・ふるさと学習（行事、ボランティア）

◎今後、特に力を入れる取組事項

総合的な学習の時間や生活科において、ふるさと学習に取り組む。

【具体的な取組】

- 生活科では、地域の魅力やよさに気付けるような取組を行う。
- 総合的な学習の時間では、地域の課題に気づき、進んで社会に参画しようとする力を育てる。

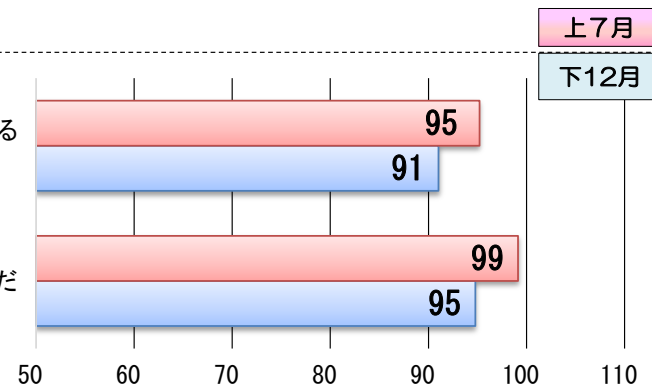
【評価】（めざす姿）

地域の人・もの・場所に興味をもち、進んでかわろうとする子ども

児童 肯定率

⑭おうちの人や地域の方といっしょに学習や活動することは楽しい

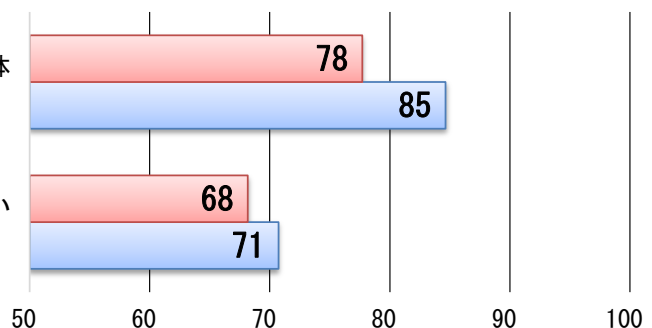
⑮「ふるさと厚南」が好きだ



保護者 肯定率

⑫学校はコミュニティ・スクールとして家庭・地域と一体となり、教育活動を推進している

⑬お子さんは、「ふるさと厚南」に愛着や誇りをもっている



教職員 肯定率

⑮保護者や地域に対して積極的な連絡・情報発信をしている。

⑯地域教育力（ひと・もの・こと）を生かし、学校・家庭・地域が連携した教育活動を推進している。

